

元吉町 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりを考えていくため、「元吉町まちづくり部」を立ち上げ、活動を開始しました。「元吉町まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

Vol. 13

2016年(平成28)6月

発行：元吉町まちづくり部

TEL：090-1918-4249(富田)

部の活動に関するご意見・ご質問がありましたら、ぜひご連絡下さい。

第19回意見交換会のご案内

祇園祭を盛り上げよう！

京都の誇り、祇園祭と一緒に楽しみませんか！ぜひご参加ください！！

【日時】2016年**6月14日(火)午後1時30分**～3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

元吉町に限らず祇園新橋地区の皆さまのご参加お待ちしております！

取組

元吉町まちづくり部 2016年度活動予定

元吉町まちづくり部の2016年度の活動予定が決まりました。

- ・「祇園新橋まちづくり協議会(仮称)」設立準備
- ・意見交換会 毎月第2火曜日 13時30分～15時
- ・まちづくりニュース 毎月発行
- ・辰巳大明神のお祭り 年4回、世話人：登希代(井上 健)
- ・白川のお掃除 年2回、世話人：パスザバトン
- ・祇園祭(取組内容未定) 年1回、世話人：白梅、侘助
- ・簾の取替 不定期、世話人：富田

活動の輪を大きく、また、数を増やしていくため、世話人さんになっていただきました。地域全体で世話人さんを盛り立て、協力しながら取り組んでいきましょう。

取組

6月は「簾(すだれ)の点検」強化月間！



昭和52年頃の街並み(京都市「京都の町なみ」より)

祇園新橋の町並みに欠かせない簾。家々の2階を大きく覆い、統一感のあるこの景観を守り続けたいものです。

この簾ですが、気づかないうちに変色や汚れなどありますので、1年に1回は点検するのがオススメです。

元吉町まちづくり部ではこの6月を「簾の点検」強化月間にしました。**皆さん、今月はちょっと目線を上げて簾をチェックしてください！**

さらに、簾の取替や新調には、京都市からの補助制度があります。まちづくり部では京都市への補助申請等のお手伝いをさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

「簾の取替」世話人：富田(090-1918-4249)

第 18 回意見交換会では、まちづくり部 2016 年度の活動計画について、報告と意見交換を行いました。

今年度の中心的な取組の一つである、「祇園新橋まちづくり協議会（仮称）」の発起人会を立ち上げます。2017 年春の地域景観づくり協議会認定をめざして、1 年をかけて進めていきます。

そのほか今年の活動は、昨年度に引き続き、辰巳大明神のお祭りのお世話、白川のお掃除をいたします。また今年度から祇園祭にあわせて取組をいたします。

それぞれの活動について、世話人を中心に進めていくことになり、積極的に立候補していただきました。地域全体で世話人を盛り立て、協力しながら取組んでいきましょう。



5月10日（火）「登希代の2かい」にて。
参加者は12名でした。

【議事録メモ】

1. 2016 年度の活動

祇園新橋まちづくり協議会（仮称）認定に向けた取組

- ・まちづくり部は有志の集まりですが、協議会では、できるだけ公的に取組を進めていきたいと思っています。
- ・いきなり発足は難しいので、まず発起人会から立ち上げて、1年間かけてしっかり準備していきたいと思っています。
- ・協議会が発足しても、決め事を作り、総会等で、みんなの同意を得たうえで運営を開始したいと思っています。
- ・会費について：発起人会では徴収を考慮しておりません。
- ・「発起人会設立のご案内」と「協議会設立のご賛同のお願い（署名）」を配布するので、皆さんご賛同賜りますようお願いいたします。
- ・今回いただく署名は「設立」に対する賛同なので、会の「中身（形、規約、目的）」が決まったら、地域内外の地権者さんには、一度賛同をいただいても、再度、内容を確認していただき、また同意をもらう必要があります。

（スケジュール）

5月：協議会の発起人会発足（5/10）

夏頃：活動計画書の原案作成、参加声かけ

秋頃：周知、アンケート実施、住民説明会

冬頃：アンケート結果の検討、修正を経て、京都市へ認定申請の提出

2017年5月：まちづくり協議会（組織）発足（2018年5月：運営開始）

まちづくり活動

（継続活動）

- ・具体的に進めていくために、活動の世話人（担当者）を決めました。
 - ・お掃除（年2回） 世話人→近江さん（パスザバトン）。
 - ・辰巳大明神のお祭（のぼり、足洗い×年4回）世話人→井上健さん（ときよ）。
- ※初めての世話人に対しては、現在、世話人を務めている富田さんがサポートします。

（新規案）

「祇園新橋をよりよくなる、より知る」

- ・電線地中化→勉強会を開くなどして、要望を上げ続けたい。
- ・お茶会→地域のお店の協力をいただきながら、かしまらない気軽な感じでやりたい。
- ・建物の外観だけでなく、中の魅力も伝えたい。

「まちを盛り上げる」

- ・祇園祭を楽しむ 世話人→奥田さん（白梅）。
- ・お神輿、見ている人へのお茶出し・夏祭り等、できること、やりたいことの見解を出し合ひましょう！

2. その他

地蔵尊設置場所の件

- ・町内会総会にて移設の方向になりましたので、東山区役所等と協議しながらすすめています。

「祇園新橋まちづくり協議会（仮称）」発起人会より【6月予定】

- ・弥栄自治連合会会長および末吉町・橋本町・清本町の町内会会長と面会
- ・地域の皆さまおよび地権者に設立案内を配布